

## 2 目標達成計画

事業所名 グループホーム にこにこだいとう

作成日：平成31年4月8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。  
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	地域の医療機関や看護師との連携体制を確立するとともに、看取り経験のある職員を中心にターミナルケアの研修に力を入れることが必要とされる。	看取りに関する内・外部研修への参加と、勉強会の実施。	各主治医と定期的に、必要とされる情報の共有・連携を実施していく。また、年間計画に勉強会を取り入れ、ターミナルケアについて職員全員で学び、理解できるよう実施していく。	12 か月
2	10	2ヶ月に1回の広報誌の発行に加え、利用者一人一人の1ヶ月の暮らし振りをご家族にお知らせする取り組みを検討することを期待したい。	定期的な、利用者様と御家族様の連携の実施。	広報誌は引き続き発行するとともに、併せて簡単な手紙様式に写真を掲載し、ご家族様に定期的に配布していくよう実施していく。	12 か月
3	6	「運営規定」「契約書」には身体拘束を行わないことを規定しているが、「重要事項説明書」にも記載し、利用者様・ご家族様に明確に説明することが望まれる。	「重要事項説明書」の記載内容の確認と、追加記載への精査と実施。	「重要事項説明書」の記載内容を確認・精査するとともに、利用者様・ご家族様に身体拘束に関する説明を明確に理解して頂けるように努めていく。	12 か月
4					か月
5					か月